

「子どもは風の子」元気いっぱい大崎っ子

2022年が始まって1か月がたちます。昨年度末から日本列島を寒波が襲い、近年にない寒さの日が続いています。しかし、「子どもは風の子」の通り、大崎っ子は、寒さなんて何のそのと、風が吹き荒れる日も、雪が舞い散る日も、放課になると外に出て、元気よく走り回っています。授業では、2月の学習発表会に向けて、真剣に練習に取り組んでいます。また、表現ワークショップや出前授業もあり、ゲストティーチャーをお招きして楽しく学習しています。残念ながら、地域のかたとふれ合う「昔遊びの会」は延期となってしまいましたが、コロナが収束したら、実施したいと思います。



わーい!雪だ~!

1月16日~17日にかけて久しぶりに雪が降り、運動場にも少しだけ積もりました。子どもたちは、雪を集めて雪玉を作ったり、雪の中を走り回ったりと大はしゃぎでした。寒さを忘れて夢中になって遊んでいました。



ゲストティーチャーによる出前授業

5年生は、減災コーディネーターをお招きして、心肺蘇生の仕方を教えていただきました。6年生は、豊橋ユネスコ協会のかたから、戦争頃の大崎の様子やご自身の体験をお聴きました。



3年 5年 表現ワークショップを体験

1月11日、3・5年生を対象に PLAT による表現ワークショップが行われました。講師は、ご自身も俳優をされているかたで、体を使って表現する方法を楽しく教えてくださいました。子どもたちは総合的な学習で学んだことを全身で表現することができました。

自分の命は自分で守るために

本校では、阪神淡路大震災が起きた1月17日前後の1週間を「いのちを守る週間」としています。地震からいのちを守るためにシェイクアウト訓練や避難訓練を繰り返し行い、防災への意識を高めていきます。事前に、各学級で「廊下にいるとき」「トイレにいるとき」「図書館にいるとき」などの行動を確認しておいたので、そのことを思い出しながら、その場に応じて速やかに身を守っていました。この機会に、ご家庭でも避難の仕方や備えについて話し合っておいてください。



学習発表会に向けて

学習発表会では、生活科や総合で学習したことを中心に構成し、音楽の時間に練習した楽器演奏なども行います。どの学年も、自分たちでシナリオを考えたり、表現の仕方を工夫したりしています。